

シンポジウム

「日本語の配慮表現の多様性」

日時 2012年9月22日(土) 13:00~16:40

23日(日) 10:00~17:00

場所 科学技術館 6階 第3会議室
東京都千代田区北の丸公園2-1
<http://www.event-jsf.jp/>

プログラム

参加無料(事前申し込み不要)
定員:90名

【9月22日(土)】

13:00~16:40

配慮表現の多様性をとらえる方法と視点(野田尚史)
奈良時代の配慮表現(小柳智一)
平安・鎌倉時代の依頼・禁止に見られる配慮表現(藤原浩史)
平安・鎌倉時代の受諾・拒否に見られる配慮表現(森野崇)
室町・江戸時代の依頼・禁止に見られる配慮表現(米田達郎)

【9月23日(日)】

10:00~12:05

明治・大正時代の配慮表現(木村義之)
現代語の依頼・禁止に見られる配慮表現(岸江信介)
現代語の感謝・謝罪に見られる配慮表現(西尾純二)

13:15~17:00

談話の構成から見た現代語の配慮表現(日高水穂)
携帯メールに見られる配慮表現(三宅和子)
現代の文芸作品に見られる配慮表現(前田広幸)
配慮表現の地理的・社会的な変異(小林隆)
配慮表現の歴史的な変化(高山善行)

9月23日(日)の昼食を発表者といっしょに取ることを希望される方は、
9月12日(水)までにhairiosympo@gmail.comに「9/23昼食希望」という
件名のメールでお名前をお知らせください。昼食代は1500円です。

